

## 第3期北広島町総合戦略(素案)

### パブリックコメントの結果について

第3期北広島町総合戦略(素案)について、パブリックコメントを実施した結果、次のとおりご意見が寄せられましたので、町の考え方とあわせ、その反映状況を公表します。

1. 公表資料 第3期北広島町総合戦略(素案)
2. 実施期間 令和6年10月31日(火)から令和6年11月14日(木)
3. 閲覧場所 町ホームページ、役場本庁財政政策課、各支所(芸北支所、大朝支所、豊平支所)
4. 提出者数 意見者数 5人(15件)
5. 提出方法

郵送	FAX	持参	町HP	合計
0人	0人	0人	5人	5人

6. 項目別件数

基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4
7	3	2	3

7. 意見の計画への反映状況

A:反映する	B:一部を反映する	C:反映済み	D:反映できない	E:その他の質問等
0	0	0	0	15

■ パブリックコメントで寄せられたご意見の内容と町の考え方

No.	項目	ご意見	町の考え方	反映区分
1	基本目標1 方向1	<p>創業支援制度の拡充</p> <p>若者の創業を支援するために、起業に必要なノウハウ提供のための「若者起業家向けセミナー」や、先輩起業家とのマッチングイベントを増やしてほしいです。具体的には、月1回の交流会や、助成金制度に関する説明会などがあると、起業を考える若者にとって役立つと思います。</p>	<p>北広島町では商工観光課にワンストップ相談窓口を設置し、各支援機関との連携を図り、創業支援を行っております。</p> <p>ご意見を踏まえ、今後、「北広島町創業支援等事業計画」に基づき、若者の創業支援に取り組んでまいります。</p>	E：その他の質問等
2	基本目標1 方向2	<p>企業と地元学生の交流促進</p> <p>地元企業と学生の交流の場が増えることで、就業希望者の獲得が期待できます。例えば、町内の学生向けに「地元企業見学ツアー」や「インターンシップ制度」を導入することで、学生が地元での働き方に触れ、将来のUターン促進につながると思います。</p>	<p>北広島町では町内の高校生の方へ、町内企業の取組や魅力を知ってもらうため、毎年企業見学を実施しております。ご意見を踏まえ、地元就職及び将来のUターン促進に取り組んでまいります。</p>	E：その他の質問等
3	基本目標1 方向2	<p>地元企業のマッチングと販路拡大支援</p> <p>地元企業同士の連携がさらに進むと助かります。具体的には、例えば「月1のビジネスマッチングイベント」や「製品展示会」などを自治体が主催し、新たな販路開拓の機会を提供してほしいです。</p>	<p>北広島町では地域企業がもつ技術や製品、商品等について、町民の皆様に広くお伝えするため「北広島町産業フェア」を関係機関と連携しながら毎年実施しております。ご意見を踏まえ、町内企業の販路拡大支援に取り組んでまいります。</p>	E：その他の質問等
4	基本目標1 方向2	<p>地域産業の魅力発信の強化</p> <p>地元企業や産業の魅力を広く発信するために、例えば自治体の公式SMSやウェブサイトで、企業や製品を月ごとに特集し、観光客や移住希望者に向けて地元の魅力をアピールする取り組みがあればと思います。</p>	<p>北広島町では地域企業がもつ技術や製品、商品等について、町民の皆様に広くお伝えするため「北広島町産業フェア」を関係機関と連携しながら毎年実施しております。ご意見を踏まえ、SMS等での情報発信にも取り組んでまいります。</p>	E：その他の質問等

5	基本目標1 方向3	農林業の人材確保とサポート		
		農業の担い手が増えることは地域の活性化につながります。例えば、農業体験プログラムやシニア世代の定住促進プログラムを設けることで、移住希望者が農業を学ぶ機会を増やし、地域になじみやすくなると思います。	北広島町農業振興計画に基づき、長期的視点に立ち、新規就農者の確保と育成、経営安定化支援を図っております。ご意見を踏まえ、シニア世代も含めた農業の担い手確保に取り組んでまいります。	E：その他の質問等
6	基本目標1 方向3	農村部の雇用促進		
		定年後の就業機会の確保も期待しています。例えば、農産物直売所での簡易作業や地域産品の包装作業など、シニアでも取り組める軽作業を自治体がコーディネートすることで、定住のしやすさが増すと考えます。	ご意見を踏まえ、シニア世代も含めた農業の担い手確保に取り組んでまいります。	E：その他の質問等
7	基本目標1 方向3	農業のブランド化と販路拡大		
		地元産品をもっと広く発信するために、ブランドロゴや認定制度の導入を検討してほしいです。例えば、「きたひろしま産野菜」の認証制度を作り、観光客向けに地元特産品をアピールするポスターやイベントを行うことで、ブランド価値が高まると思います。	北広島町では地元産品のブランディングを行い、観光客を町へ誘客するプロモーションを行っております。ご意見を踏まえ、野菜や米など地元産品の魅力発信に取り組んでまいります。	E：その他の質問等
8	基本目標2 方向1	U I J ターン支援策の充実		
		移住後の生活がスムーズに進むよう、例えば「空き家リフォーム助成」や「住宅購入補助」などの支援制度があると、移住に対するハードルが下がり、実際に定住しやすくなると思います。	北広島町では定住に関する情報の発信や相談体制を充実させると共に、空き家活用定住促進事業やUターン奨励金により新規定住促進を図っております。ご意見を踏まえ定住促進に取り組んでまいります。	E：その他の質問等
9	基本目標2 方向1	文化・スポーツ活動の多様化		
		子どもが地域の文化に触れる機会を増やすために、例えば「地元神楽の子ども向け体験教室」や「季節ごとのスポーツイベント」を開催してほしいです。さらに、親子で一緒に参加できるようなワークショップがあると、地域に愛着を持ちやすくなると思います。	北広島町では将来の担い手となる子どもたちの発表の場として、子ども神楽発表会の開催しています。また、第2期北広島町スポーツ推進計画にある「町民がスポーツを通じて幸福感・満足感を実感できるまちづくり」に向けて、「きたひろスポーツフェスタ」など各種年代が	E：その他の質問等

			参加しやすいイベントを開催しております。ご意見を踏まえ文化・スポーツ活動の活性化に取り組んでまいります。	
10	基本目標2 方向2	人材育成の推進 若い世代の就業支援や人材育成を強化してほしいです。例えば「地元高校と連携した職業体験プログラム」や「町内企業の見学ツアー」などを通じて、若い人が地元で働くことの魅力を知る機会を増やしていただきたいです。	北広島町では町内の高校生の方へ、町内企業の見学や魅力を知らせてもらうため、毎年企業見学を実施しております。ご意見を踏まえ、地元就職及び将来のUターン促進に取り組んでまいります。	E：その他の質問等
11	基本目標3 方向2	医療・教育環境の充実 医療と教育の質を上げていただきたいです。例えば、地域医療機関や教育施設との提携により「定期的な健康チェックプログラム」や「小中学生向けの無料学習サポート」があると安心して生活ができると思います。	北広島町では子育て世代包括支援センター「ネウボラきたひろしま」による妊娠期から子育て期までの総合的支援や、地元高校の学習塾運営補助に取り組んでおります。ご意見を踏まえ医療・教育環境の充実に取り組んでまいります。	E：その他の質問等
12	基本目標3 方向2	子育て支援のさらなる拡充 出産から育児まで一貫した支援体制はありがたいですが、具体的には「乳幼児医療費の助成拡大」や「ベビーシッター利用補助制度」など、現役世代の負担軽減につながる取り組みがあると嬉しいです。特に急な託児サービスなどは、働く保護者の助けになると思います。	北広島町では子育て世代包括支援センター「ネウボラきたひろしま」による妊娠期から子育て期までの総合的支援や、子育て世帯の医療費等の経済的負担軽減、ファミリー・サポート・センター、病児・病後児保育などを行っております。ご意見を踏まえ子育て支援の充実に取り組んでまいります。	E：その他の質問等
13	基本目標4 方向1	世代間交流の場の提供 高齢者と若い世代が気軽に交流できる場があると助かります。具体的には、自治体主催の「多世代交流ワークショップ」や「地域ボランティアイベント」などで、世代を超えて地域のつながりを深められると良いと思います。	北広島町ではきたひろ学び塾により次世代を担う幅広い年代を対象に、分野ごとの地域リーダーを育成し、より良い生活環境の実現を図り、「住みたい」「住んで良かった」「住み続けたい」と実感できる町を作ることにより、人口の流出の抑制と移住・定住の強化を図っており	E：その他の質問等

			ます。ご意見を踏まえ地域づくりの強化に取り組んでまいります。	
14	基本目標4 方向2	災害対策の強化 自治体が地域住民や高齢者向けの避難訓練を、定期的を実施していただきたいです。特に、近隣住民同士で助け合いができるような「地区別防災ワークショップ」や「高齢者防災サポート制度」などを設けていただくと安心です。	災害での被害を最小限に抑えるためには、住民相互に協力が不可欠であり、関係機関と連携しながら自主防災組織の育成や拠点の整備を進めています。ご意見を踏まえ全世代参加型の防災体制の強化に取り組んでまいります。	E：その他の質問等
15	基本目標4 方向3	生活インフラと娯楽の充実 住民が楽しめる娯楽施設やカフェなどの充実を望んでいます。例えば、既存の空き店舗を利用した「地域交流カフェ」や「多目的ホール」などを設置することで、移住者や若年層が地域に溶け込みやすくなると感じます。	北広島町では町内の各拠点を核としたコミュニティづくりの推進や、空き家バンク制度による利用促進を図っております。ご意見を踏まえ生活拠点の充実と支援に取り組んでまいります。	E：その他の質問等